

CARDNET 接続条件書  
(ダイレクト接続編)  
別冊 デビットカード拡張仕様

第 1 . 3 版

株式会社日本カードネットワーク

2020年3月

## 修正履歴

(1/3)

| 変更章                           | 変更内容  | 変更日     |
|-------------------------------|---|---------|
| 暫定版→暫定1999年8月27日版へ改定          |   | 1999年8月 |
| はじめに                          | “CARDNET接続手順書”→“CARDNET接続条件書”   | 1999年7月 |
| 1. 3. 1                       | “2. 伝票印字”の説明にて、“なお、これらの項目は、カードエンコード内容と必ず一致するとは限らないため、～”の記述を追加   |         |
| 4. 3. 2                       | “BIT2：会員番号”の記述を追加。(以降の項番を1ずつ繰り下げ)<br>・JISⅡの会員番号にスペースが存在する場合の条件を追加<br>・郵貯共用カードの場合の条件を追加                  |         |
| 3. 2. 1                       | “BIT22 POSデータコード”の属性の間違い修正(n12→an12)  | 1999年8月 |
| 3. 2. 2                       | “BIT22 POSデータコード”の属性の間違い修正(n12→an12)  |         |
| 4. 3. 4                       | “BIT22：POSデータコード”の記述を追加。(以降の項番を1ずつ繰り下げ)<br>・EC(電子商取引)の場合1、7桁目=Y<br>・磁気ストライプ、変換処理適用の場合(IATA→TRACK2)7桁目=Z |         |
| 4. 3. 8                       | “BIT59：端末出力データ”の表4-5サブフィールド構成及び表4-6サブフィールド設定方法(JCB-DEBIT)の内容差し替え  |         |
| 1. 2. 1                       | デビット決済網の選択を加盟店センターから株式会社日本カードネットワークに変更<br>それに伴い本文、図1-2を変更   |         |
| 1. 3. 1                       | “1. ③障害電文処理日付”及び“4. 利用可能金額”を追加  |         |
| 1. 3. 2                       | 暗号化方法を“1. JISⅡストライプ情報読み込み時”、“2. JISⅠストライプ情報読み込み時”に分けて記述に変更  |         |
| 4. 1. 1                       | 本項を追加   |         |
| 4. 1. 3                       | 加盟店契約会社コードの設定値を要求電文送信時“3J02100”、応答電文送信時“デビット決済網のセンターID”に変更  |         |
| 4. 2. 2                       | 本項を追加   |         |
| 4. 3. 7                       | “②本手順での規定”の説明文3行目、“デビットカード～”の記述変更   | 1999年9月 |
| 4. 3. 9                       | 本項を追加   |         |
| 4. 3. 6                       | “表4-5 サブフィールド構成”の“CCT取引”の“加盟店名”“anp23”及び“所在都市名”“anp14”内容を変更   |         |
| 暫定1999年8月27日版→暫定1999年9月8日版へ改定 |   | 1999年9月 |
| 1. 2. 2                       | “表1-2 仕向側システム集計方法”を追加   |         |
| 4. 1. 1                       | J-DEBITのデビット決済網のセンターIDを“9D009000000”から“9D900000000”に変更  |         |
| 4. 1. 3                       | J-DEBITのデビット決済網のセンターIDを“9D009000000”から“9D900000000”に変更  |         |

## 修正履歴

(2/3)

| 変更章                            | 変更内容  | 変更日      |
|--------------------------------|---|----------|
| 暫定1999年9月8日版→暫定1999年9月10日版へ改定  |   | 1999年9月  |
| 1. 2. 2                        | 表1-2 仕向側システム集計方法の1420&1430（元要求が1100番台）のプロセシングコードに”310000”を追加  |          |
| 1. 2. 2                        | 表1-3 被仕向側システム集計方法を追加  |          |
| 1. 3. 1                        | 3. クリアリング ③障害電文処理日付 を削除   |          |
| 1. 3. 2                        | 「1. JIS I ストライプ情報読み込み時」の内容に暗証番号入力を省略した場合の記述を追加。   |          |
| 3. 2. 1                        | ”BIT62 個社使用予約域”の属性を”ans”→”b”に変更（誤記修正）   |          |
| 3. 2. 1                        | ”BIT28 精査日”、”BIT30 オリジナル金額”および”BIT60 国内使用予約域”を追加  |          |
| 3. 2. 2                        | ”BIT30 オリジナル金額”を追加  |          |
| 3. 2. 3                        | 障害取消アドバイス<対デビットカード残高確認>を追加  |          |
| 4. 1. 1                        | ・センター間取引とオンライン端末取引に分けて記述。<br>・JCB-DEBITのセンターIDを追加。  |          |
| 4. 1. 3                        | ・要求電文送信時以外の設定値を明記。<br>・JCB-DEBITのセンターIDを追加。   |          |
| 4. 2. 2                        | コード値の記述を<br>11 : オンライン端末取引<br>21 : センター間取引 に変更  |          |
| 4. 3                           | ”会員番号”、”POSデータコード”を追加。  |          |
| 4. 3. 4                        | 桁7 7～Yの記述を7～Xへ誤記修正<br>併せて、”CCT取引”→”オンライン端末取引”に記述変更  |          |
| 4. 3. 8                        | BIT59：端末出力データ 属性／桁数を変更<br>JIS8, ans. 137 MAX150バイト, LLLVARを<br>JIS8, ans147 150バイト, LLLVAR に修正  |          |
| 4. 3. 8                        | BIT59：端末出力データ サブフィールド属性／桁数を変更<br>・全項目の属性を”anpまたはn”から”ans”に変更<br>・デビット種別の設定内容を”略称”から”センターID”に変更し、桁数を”8バイト”から”11バイト”に変更<br>・引落日の次に予備（7バイト）を追加 |          |
| 4. 3. 8                        | ”JCB-DEBIT利用時”の記述を追加。   |          |
| 4. 3. 9                        | ”取消/返品区分”から”返品：”2””を削除。   |          |
| 暫定1999年9月10日版→暫定1999年9月13日版へ改定 |   | 1999年10月 |
| 4. 3. 8                        | ”表4-6”及び”表4-7”の下に”注”を追加   |          |

## 修正履歴

(3/3)

| 変更章                            | 変更内容   | 変更日     |
|--------------------------------|--|---------|
| 暫定１９９９年９月１０日版→暫定２０００年１月２７日版へ改定 |  | 2000年1月 |
| 4. 3. 6                        | 「BIT37：リトリバーリファレンスナンバー」の定義を追加  |         |
| 4. 3. 9                        | 表４－６ サブフィールド構成の下から２段目“センタ識別番号”を追加                                      |         |
| 4. 3. 9                        | 表４－７ サブフィールド設定方法（J-DEBIT）の下から６段目及び８段目の“予備”について、設定内容を“スペース”から“ALL”0”に変更 |         |
| 4. 3. 9                        | サブフィールドに“センタ識別番号”を追加   |         |
| 暫定２０００年１月２７日版→別冊 第１．０版へ改定      |  | 2000年3月 |
| 本書の位置づけ                        | 記述内容を変更  |         |
| 1. 1                           | J-Debitの説明として、日本デビットカード推進協議会の運営するデビットである旨補足。                           |         |
| 5.                             | 各種識別仕様の章を追加し、国内レスポンスコード設定基準に関する記述を追加。                                  |         |
| 4. 1. 1                        | J C Bデビットのセンター I Dを削除。   |         |
| 4. 1. 3                        | J C Bデビットのセンター I Dを削除。   |         |
| 4. 3. 9                        | 表４－８、表４－９（J C Bデビットのサブフィールド設定方法）の記述を削除。                                |         |
| 第１．０版 → 第１．１版へ改定               |  | 2000年9月 |
| 4. 3. 2                        | ②b) 郵貯共用カードに関する仕様は、デビット取引の場合のみである事を補記。                                 |         |
| 4. 3. 2                        | ②c) 電文仕様上、マニュアル入力取引は無いため、マニュアル入力時の記述を削除。                               |         |
| 第１．１版 → 第１．２版へ改定               |  | 2001年1月 |
| 4. 3. 7                        | デビット取引対応として、注１、表４－６を追加。  |         |
| 第１．２版 → 第１．３版へ改定               |  | 2020年3月 |
| 本編                             | フォーマット統一、誤記修正  |         |

## 目 次

はじめに

本書の位置づけ

|   |    |
|---|----|
| 第1章 デビット取引電文拡張                              | 1  |
| 1. 1 センター間接続でのデビット取引電文の扱い                   | 1  |
| 1. 1. 1 加盟店センターとCARDNETセンター間の手順             | 1  |
| 1. 1. 2 CARDNETセンターとカード発行会社センター間の手順         | 1  |
| 1. 2 CN手順でのデビット取引電文                         | 2  |
| 1. 2. 1 デビット識別方法とデビット決済網選択                  | 2  |
| 1. 2. 2 オンライン精査                             | 3  |
| 1. 3 J-Debitサポート仕様                          | 5  |
| 1. 3. 1 CAFIS電文データ部9-3-1対応                  | 5  |
| 1. 3. 2 日本デビットカード推進協議会指定スクランブル方式への対応        | 6  |
| 第2章 その他の拡張                                  | 7  |
| 第3章 電文仕様の拡張                                 | 8  |
| 3. 1 バージョン管理                                | 8  |
| 3. 2 電文定義追加分                                | 8  |
| 3. 2. 1 デビット残高確認 <暗証番号入力あり> D100/D110       | 8  |
| 3. 2. 2 デビット売上 <暗証番号入力あり> D200/D210         | 9  |
| 3. 2. 3 障害取消アドバイス<対デビット残高確認> D420,D421/D430 | 10 |
| 第4章 電文項目拡張                                  | 12 |
| 4. 1 共通制御ヘッダー                               | 12 |
| 4. 1. 1 差出センターID                            | 12 |
| 4. 1. 2 宛先センターID                            | 13 |
| 4. 1. 3 加盟店契約会社コード                          | 14 |
| 4. 2 業務共通ヘッダー                               | 15 |
| 4. 2. 1 電文種別コード                             | 15 |
| 4. 2. 2 仕向区分                                | 16 |
| 4. 3 BODY部                                  | 17 |
| 4. 3. 1 MTI(Message Type ID)                | 18 |
| 4. 3. 2 BIT2: 会員番号                          | 19 |
| 4. 3. 3 BIT3: プロセッシングコード                    | 20 |
| 4. 3. 4 BIT22: POSデータコード                    | 21 |
| 4. 3. 5 BIT24: ファンクションコード                   | 24 |
| 4. 3. 6 BIT37: リトリvableリファレンスナンバー           | 25 |
| 4. 3. 7 BIT43: 加盟店名/所在地                     | 26 |
| 4. 3. 8 BIT52: 入力暗証番号                       | 27 |
| 4. 3. 9 BIT59: 端末出力データ                      | 28 |
| 4. 3. 10 BIT60: 国内使用予約域                     | 30 |
| 4. 3. 11 BIT62: 個社使用予約域                     | 32 |
| 第5章 各種識別仕様                                  | 33 |
| 5. 1 エラーコード設定基準                             | 33 |
| 5. 1. 1 国内レスポンスコード設定基準                      | 33 |

## はじめに

本書はCARDNETセンターと接続する加盟店センター及びカード発行会社センターが、デビットカードを取り扱う場合に必要となる、CARDNET手順の変更・追加内容について記述したものである。

従って、本書に記述されていない内容については、「CARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）」の内容に準拠する。

関連事項については、次頁に記載している別添の付随資料を参照の事。

CARDNET CONFIDENTIAL

本書の位置づけ

| 書 類 名   | 内 容  |
|---|--|
| CARDNET 接続条件書<br>(ダイレクト接続編)                   | 他センターを経由せずに、CARDNET センターと直接接続する際の手順等に関するシステム仕様書          |
| ●手順拡張関連の資料                                    |  |
| CARDNET 接続条件書<br>(ダイレクト接続編)<br>別冊 デビットカード拡張仕様 | CARDNET センターとダイレクト接続するセンターがデビットカードを取り扱う場合の手順等に関するシステム仕様書 |

CARDNET CONFIDENTIAL

## 第1章 デビット取引電文拡張

本章では、CARDNET手順（以下CN手順と示す）でのデビット取引電文サポートに対する拡張項目を定義する。

### 1. 1 センター間接続でのデビット取引電文の扱い

株式会社日本カードネットワークは、CN手順のデビット取引対応として、各種のデビット決済網への接続手順を加盟店センター（仕向センター）に提供する。

日本デビットカード推進協議会の運営するデビット（以下J-Debitと示す）以外のデビット（以下その他デビットと示す）においては、カード発行会社センター（被仕向センター）に対してもCN手順によるデビット取引をサポートする。

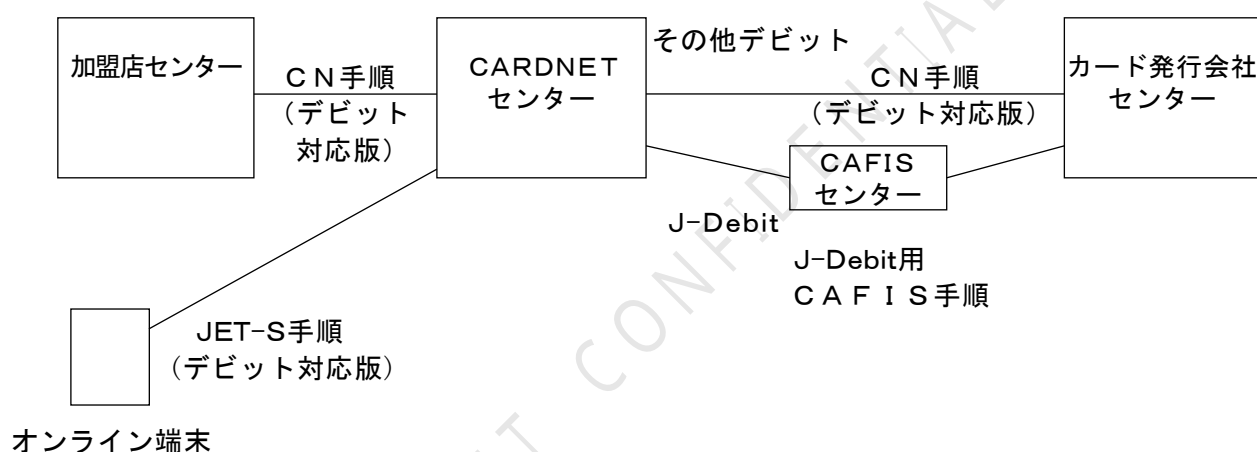


図1-1 デビット取引のネットワークと接続手順

#### 1. 1. 1 加盟店センターとCARDNETセンター間の手順

すべてのデビット取引において、CN手順（デビット対応版）を使用する。

#### 1. 1. 2 CARDNETセンターとカード発行会社センター間の手順

デビット取引においては、CARDNETセンターとカード発行会社センターとの接続は、デビット決済網を経由しての接続となる。

J-Debit : カード発行会社との接続はすべてCAFIS経由接続となる。  
CARDNETセンターは、CAFISセンターとJ-Debit用CAFIS手順で接続する。

その他デビット : CN手順（デビット対応版）を原則とする。  
但し、CAFISクレジット手順、または銀行POS手順での接続も個別に対応する。



## 1. 2 CN手順でのデビット取引電文

CN手順では、デビット取引を業務共通ヘッダーの「電文種別コード（上一桁）」に“D”を設定することで識別する。

すべてのデビット取引は、表 1－1 に示す電文種別コード、MTI、プロセシングコードの組み合わせにより識別する。

表 1－1 デビット取引電文

| 取引種別          | 電文種別コード     | MTI         | プロセシングコード | 備考 |
|---------------|-------------|-------------|-----------|----|
| デビット売上要求      | D200        | 1200        | 000000    |    |
| デビット残高確認      | D100        | 1100        | 310000    |    |
| デビット売上取消要求    | D200        | 1200        | 200000    |    |
| デビット障害取消アドバイス | D420 (D421) | 1420 (1421) | 元要求電文と同じ  |    |

### 1. 2. 1 デビット識別方法とデビット決済網選択

1. デビット取引を表す識別として、加盟店センターは業務共通ヘッダーの電文種別コードにDXXXをセットする。
2. デビット決済網の選択は、CARDNETセンターにてJIS I 第2トラック情報（BIT35）またはJIS II トラック情報（BIT47）から行う。

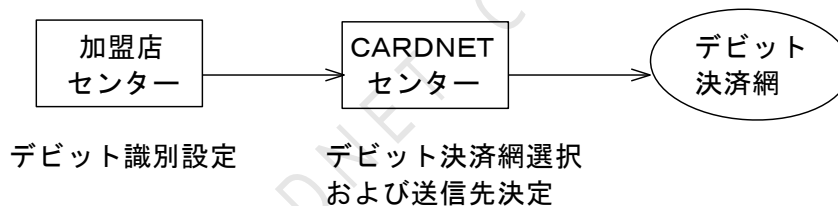


図 1－2 デビット決済網の判定・選択

## 1. 2. 2 オンライン精査

デビット取引の売上電文精査は、クレジット取引の売上電文と合算して行い、デビット取引だけを別にして精査対象とはしない。

オンライン精査での各カウンター項目単位の集計方法は、表 1－2 および表 1－3 の通り。

表 1－2 仕向側システム集計方法

| MTI                           | プロセッシング<br>コード   | アクション<br>コード  | 対象カウンター項目      |  |                      |
|-------------------------------|------------------|---------------|----------------|--|----------------------|
|                               |                  |               | BIT            | 名称                                       | 操作                   |
| 1100&1110<br>1120&1130        | 000000<br>200000 | すべて           | 81             | オーソリ件数                                   | 件数加算                 |
| 1100&1110<br>1120&1130        | 310000<br>360000 | すべて           | 80             | 照会件数                                     | 件数加算                 |
| 1200&1210                     | 000000           | 000<br>タイムアウト | 76<br>88<br>97 | 売上件数<br>売上金額<br>精査合計金額                   | 件数加算<br>金額加算<br>金額減算 |
|                               |                  | 上記以外          | 76             | 売上件数                                     | 件数加算                 |
|                               | 200000           | 000<br>タイムアウト | 74<br>86<br>97 | 売上取消/返品件数<br>売上取消/返品金額<br>精査合計金額         | 件数加算<br>金額加算<br>金額加算 |
|                               |                  | 上記以外          | 74             | 売上取消/返品件数                                | 件数加算                 |
| 1220&1230                     | 000000           | すべて           | 76<br>88<br>97 | 売上件数<br>売上金額<br>精査合計金額                   | 件数加算<br>金額加算<br>金額減算 |
|                               | 200000           | すべて           | 74<br>86<br>97 | 売上取消/返品件数<br>売上取消/返品金額<br>精査合計金額         | 件数加算<br>金額加算<br>金額加算 |
| 1420&1430<br>(元要求が<br>1200番台) | 000000           | すべて           | 75<br>87<br>97 | 売上障害取消件数<br>売上障害取消金額<br>精査合計金額           | 件数加算<br>金額加算<br>金額加算 |
|                               | 200000           | すべて           | 77<br>89<br>97 | 売上取消/返品障害取消件数<br>売上取消/返品障害取消件数<br>精査合計金額 | 件数加算<br>金額加算<br>金額減算 |
| 1420&1430<br>(元要求が<br>1100番台) | 000000<br>200000 | すべて           | 90             | オーソリ障害取消件数                               | 件数加算                 |
|                               | 310000<br>360000 | すべて           | 82             | 照会障害取消件数                                 | 件数加算                 |

表 1 - 3 被仕向側システム集計方法

| MTI                      | プロセシング<br>コード    | アクション<br>コード | 対象カウンター項目      |  |                      |
|--------------------------|------------------|--------------|----------------|--|----------------------|
|                          |                  |              | BIT            | 名称                                       | 操作                   |
| 1110<br>1130             | 000000<br>200000 | すべて          | 81             | オーソリ件数                                   | 件数加算                 |
| 1110<br>1130             | 310000<br>360000 | すべて          | 80             | 照会件数                                     | 件数加算                 |
| 1210<br>1230             | 000000           | 000          | 76<br>88<br>97 | 売上件数<br>売上金額<br>精査合計金額                   | 件数加算<br>金額加算<br>金額減算 |
|                          |                  | 上記以外         | 76             | 売上件数                                     | 件数加算                 |
| 1210<br>1230             | 200000           | 000          | 74<br>86<br>97 | 売上取消/返品件数<br>売上取消/返品金額<br>精査合計金額         | 件数加算<br>金額加算<br>金額加算 |
|                          |                  | 上記以外         | 74             | 売上取消/返品件数                                | 件数加算                 |
| 1430<br>(元要求が<br>1200番台) | 000000           | 400          | 75<br>87<br>97 | 売上障害取消件数<br>売上障害取消金額<br>精査合計金額           | 件数加算<br>金額加算<br>金額加算 |
|                          |                  | 上記以外         | 75             | 売上取消/返品障害取消件数                            | 件数加算                 |
|                          | 200000           | 400          | 77<br>89<br>97 | 売上取消/返品障害取消件数<br>売上取消/返品障害取消金額<br>精査合計金額 | 件数加算<br>金額加算<br>金額減算 |
|                          |                  | 上記以外         | 77             | 売上取消/返品障害取消件数                            | 件数加算                 |
| 1430<br>(元要求が<br>1100番台) | 000000<br>200000 | すべて          | 90             | オーソリ障害取消件数                               | 件数加算                 |
|                          | 310000<br>360000 | すべて          | 82             | 照会障害取消件数                                 | 件数加算                 |

注：被仕向側システム：仕向精査処理時はCARDNETセンターを示す。

被仕向精査処理時は被仕向センターを示す。

## 1. 3 J-Debitサポート仕様

ここでは、J-Debit固有の要件に対するC N手順での対応について定義する。

### 1. 3. 1 C A F I S電文データ部9-3-1対応

J-Debitで拡張されたC A F I S電文データ部9-3-1について、C N手順では以下の通り対応する。

#### 1. 通帳印字

加盟店センターからの仕向電文のBIT43（加盟店名/所在地）の上10桁をC A F I S要求電文データ部9-3-1の通帳印字（固定部）に、次の10桁をデータ部9-3-1の通帳印字（任意部）にセットする。

#### 2. 伝票印字

銀行コード、支店コード、口座番号、発行銀行名それぞれについて、C A F I Sからの報告電文データ部9-3-1内容をBIT59（端末出力データ）にセットする。

なお、これらの項目は、カードエンコード内容と一致するとは限らないため、伝票への印字や加盟店での管理には、BIT59（端末出力データ）の項目値を使用すること。

#### 3. クリアリング

##### ①発行銀行コード

C A F I Sからの報告電文データ部9-3-1内容をBIT59（端末出力データ）にセットする。

##### ②加盟店コード、加盟店サブコード

C A R D N E TセンターにてC A F I S要求電文データ部9-3-1にセットする。

またC A I F Sからの報告電文データ部9-3-1内容（C A F I S、カード発行会社センターはC A R D N E Tセンターの設定内容を保証）をBIT59（端末出力データ）にセットする。

#### 4. 利用可能金額

C A F I Sからの報告電文データ部9-3-1内容をBIT59（端末出力データ）にセットする。

### 1. 3. 2 日本デビットカード推進協議会指定スクランブル方式への対応

J-Debitの取扱においては、端末での日本デビットカード推進協議会指定のスクランブルが必要なため、加盟店センター側で下記の対応をとることとする。

#### 1. JIS II ストライプ情報読み込み時

入力暗証番号及びエンコード情報の暗証番号について、日本デビットカード推進協議会指定のスクランブル方式にてスクランブルを行い、さらにCN手順のセキュリティ制御仕様に従い暗号化を行う。

なお、端末での暗証番号入力を省略した場合には、入力暗証番号はALL“0”として取り扱う。

#### 2. JIS I ストライプ情報読み込み時

入力暗証番号について、CN手順のセキュリティ制御仕様に従い暗号化を行う。

※J-Debitの取扱においては、JIS I ストライプ情報読み込みはあり得ないため、上記2の対応はその他デビット取扱時の対応である。

## 第2章 その他の拡張

会員認証等、その他の付加サービスをサポートする場合、オプションとしてBIT62（個社別予約域）を使用する。

BIT62（個社別予約域）を使用する場合は、あらかじめ株式会社日本カードネットワークへ申請の上、タグ定義を行う必要がある。

CARDNETセンターはBIT62（個社別予約域）の内容の精査は行わない。

CARDNET CONFIDENTIAL

### 第3章 電文仕様の拡張

本章では、デビット取引電文のビットマップ定義と、追加情報が設定可能になり変更された業務電文について記述する。

各電文フィールドの拡張・追加定義については次章に記述する。

#### 3. 1 バージョン管理

今回の拡張のよる各ヘッダーのヘッダータイプはそれぞれF1とA1のままとする。  
従って、CN手順電文定義のバージョン管理は適用しない。

#### 3. 2 電文定義追加分

以下に追加のビットマップ・パターンを定義する。

##### 3. 2. 1 デビット残高確認 <暗証番号入力あり> D100/D110

|                |                 | 属性   | 桁数<br>(バイト) | JIS1ストライプ<br>読み取り時 |        | JIS2ストライプ<br>読み取り時 |      |
|----------------|-----------------|------|-------------|--------------------|--------|--------------------|------|
|                |                 |      |             | 要求                 | 応答     | 要求                 | 応答   |
| MTI            |                 | JIS8 | n4          |                    |        | 1100               | 1110 |
| ビットマップ (プライマリ) |                 | b    | b64         | M                  | M      | M                  | M    |
| BIT2           | 会員番号            | JIS8 | n..19       | LLVAR              | Max21  | M                  | ME   |
| 3              | フロンセグメント        |      | n6          |                    | 6      | M                  | ME   |
| 4              | 取引金額            |      | n12         |                    | 12     | M                  | M    |
| 11             | システムトレーサックコード   |      | n6          |                    | 6      | M                  | ME   |
| 12             | 現地取引日時          |      | n12         | YYMMDDhhmmss       | 12     | M                  | ME   |
| 18             | 商品コード           |      | n4          |                    | 4      | M                  | ME   |
| 22             | POSターミナルコード     |      | an12        |                    | 12     | M                  | M    |
| 24             | ファンクションコード      |      | n3          |                    | 3      | M                  | ME   |
| 25             | メッセージ理由コード      |      | n4          |                    | 4      | M                  | M    |
| 26             | 加盟店業種コード        |      | n4          |                    | 4      | M                  | M    |
| 28             | 精査日             | JIS8 | n6          | YYMMDD             | 6      | M                  | M    |
| 30             | オリジナル金額         |      | n24         |                    | 24     | M                  | ME   |
| 32             | 加盟店会社コード        |      | anp11       | LLVAR              | 13     | M                  | ME   |
| 35             | JIS I 第2トラック情報  |      | ans..37     | LLVAR              | Max39  | M                  |      |
| 37             | リトリバブルファレンスナンバー |      | anp12       |                    | 12     |                    | M    |
| 38             | 承認コード           |      | anp6        |                    | 6      |                    | M    |
| 39             | アクションコード        |      | n3          |                    | 3      |                    | M    |
| 41             | 加盟店端末番号         |      | n8          |                    | 8      | M                  |      |
| 42             | 加盟店番号           |      | anp15       |                    | 15     | M                  | M    |
| 47             | JIS II トラック情報   |      | ans69       | LLLVAR             | 72     | M                  |      |
| 48             | 国内レスポンスコード      | JIS8 | anp5        | LLLVAR             | 8      | M                  | M    |
| 49             | 取引通貨コード         |      | n3          |                    | 3      | M                  | ME   |
| 52             | 入力暗証番号          |      | b64         |                    | 8      | M                  | M    |
| 53             | セキュリティ関連制御情報    |      | an14        | LLVAR              | 16     | M                  | M    |
| 58             | オーソリ判定センターID    |      | anp11       | LLVAR              | 13     |                    | M    |
| 59             | 端末出力データ         |      | ans147      | LLLVAR             | 150    | M                  | M    |
| 60             | 国内使用予約域         |      | ans..40     | LLLVAR             | Max43  | M                  | M    |
| 62             | 個社使用予約域         |      | b..121      | LLLVAR             | Max124 | 0                  | 0    |

<項目設定条件補足>

0：設定は電文送信システムで任意。

注：各項目の属性はCARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

## 3. 2. 2 デビット売上 &lt;暗証番号入力あり&gt; D200/D210

|  |      | 属性               | 桁数<br>(バイト) | JIS1ストライプ<br>読み取り時 |      | JIS2ストライプ<br>読み取り時 |      |
|--|------|------------------|-------------|--------------------|------|--------------------|------|
|  |      |                  |             | 要求                 | 応答   | 要求                 | 応答   |
| MTI  | JIS8 | n4               | 4           | 1200               | 1210 | 1200               | 1210 |
| ビットマップ <sup>°</sup> (フライマリ)                      | b    | b64              | 8           | M                  | M    | M                  | M    |
| BIT2 会員番号  | JIS8 | n..19 LLVAR      | Max21       | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 3 プロセッシングコード <sup>°</sup>                        |      | n6               | 6           | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 4 取引金額   |      | n12              | 12          | M                  | M    | M                  | M    |
| 11 システムトレースオーダー <sup>°</sup> イットナンバ <sup>°</sup> |      | n6               | 6           | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 12 現地取引日時  |      | n12 YYMMDDhhmmss | 12          | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 17 収集日   |      | n4 MMDD          | 4           | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 18 商品コード <sup>°</sup>                            |      | n4               | 4           | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 22 POSターミナルコード <sup>°</sup>                      |      | an12             | 12          | M                  |      | M                  |      |
| 24 ファンクションコード <sup>°</sup>                       |      | n3               | 3           | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 25 メッセージ理由コード <sup>°</sup>                       |      | n4               | 4           | M                  |      | M                  |      |
| 26 加盟店業種コード <sup>°</sup>                         |      | n4               | 4           | M                  |      | M                  |      |
| 28 精査日   |      | n6 YYMMDD        | 6           |                    | M    |                    | M    |
| 30 オリジナル金額                                       |      | n24              | 24          | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 32 加盟店会社コード <sup>°</sup>                         |      | anp11 LLVAR      | 13          | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 35 JIS I 第2トラック情報                                |      | ans..37 LLVAR    | Max39       | M                  |      |                    |      |
| 37 リトリバ <sup>°</sup> ルリファレンスナンバ <sup>°</sup>     | b    | anp12            | 12          |                    | M    |                    | M    |
| 38 承認コード <sup>°</sup>                            |      | anp6             | 6           |                    | M    |                    | M    |
| 39 アクションコード <sup>°</sup>                         |      | n3               | 3           |                    | M    |                    | M    |
| 41 加盟店端末番号                                       |      | n8               | 8           | M                  |      | M                  |      |
| 42 加盟店番号   |      | anp15            | 15          | M                  | M    | M                  | M    |
| 43 加盟店名/所在地                                      |      | anp40(注2) LLVAR  | 42          | M                  |      | M                  |      |
| 47 JIS II トラック情報                                 |      | ans69 LLLVAR     | 72          |                    |      | M                  |      |
| 48 国内レジスト <sup>°</sup> ンスコード <sup>°</sup>        |      | anp5 LLLVAR      | 8           |                    | M    |                    | M    |
| 49 取引通貨コード <sup>°</sup>                          |      | n3               | 3           | M                  | ME   | M                  | ME   |
| 52 入力暗証番号  |      | b64              | 8           | M                  |      | M                  |      |
| 53 セキュリティ関連制御情報                                  | JIS8 | an14 LLVAR       | 16          | M                  |      | M                  |      |
| 58 オートリ判定センターID                                  |      | anp11 LLVAR      | 13          |                    | M    |                    | M    |
| 59 端末出力データ                                       |      | ans147 LLLVAR    | 150         |                    | M    |                    | M    |
| 60 国内使用予約域                                       |      | ans..40 LLLVAR   | Max43       | M                  |      | M                  |      |
| 62 個社使用予約域                                       |      | b..121 LLLVAR    | Max124      | 0                  | 0    | 0                  | 0    |

## &lt;項目設定条件補足&gt;

0：設定は電文送信システムで任意。

注1：各項目の属性はCARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：デビット取引の場合に限り、加盟店名／所在地（BIT43）の属性はanpではない。  
設定可能な値については本書4. 3. 7を参照。



## 3. 2. 3 障害取消アドバイス&lt;対デビット残高確認&gt;D420,D421/D430

|                             |                         | 属性   |                  | 桁数<br>(バイト) | JIS1ストライフ <sup>°</sup><br>読み取り時 |      | JIS2ストライフ <sup>°</sup><br>読み取り時 |      |
|-----------------------------|-------------------------|------|------------------|-------------|---------------------------------|------|---------------------------------|------|
|                             |                         |      |                  |             | 要求                              | 応答   | 要求                              | 応答   |
| MTI                         |                         | JIS8 | n4               | 4           | 1420<br>1421                    | 1430 | 1420<br>1421                    | 1430 |
| ビットマップ <sup>°</sup> (プライマリ) |                         | b    | b64              | 8           | M                               | M    | M                               | M    |
| BIT2                        | 会員番号                    | JIS8 | n..19 LLVAR      | Max21       | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 3                           | プロセッシングコード <sup>°</sup> |      | n6               | 6           | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 4                           | 取引金額                    |      | n12              | 12          | M                               | M    | M                               | M    |
| 11                          | システムトレスオーデイトナンバー        |      | n6               | 6           | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 12                          | 現地取引日時                  |      | n12 YYMMDDhhmmss | 12          | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 24                          | ファンクションコード <sup>°</sup> |      | n3               | 3           | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 25                          | メッセージ理由コード <sup>°</sup> |      | n4               | 4           | M                               |      | M                               |      |
| 28                          | 精査日                     |      | n6 YYMMDD        | 6           | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 30                          | オリジナル金額                 |      | n24              | 24          | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 32                          | 加盟店会社コード <sup>°</sup>   |      | anp11 LLVAR      | 13          | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 35                          | JIS I 第2トラック情報          |      | ans..37 LLVAR    | Max39       | MS                              |      |                                 |      |
| 38                          | 承認コード <sup>°</sup>      |      | anp6             | 6           | M                               |      | M                               |      |
| 39                          | アクションコード <sup>°</sup>   |      | n3               | 3           |                                 | M    |                                 | M    |
| 41                          | 加盟店端末番号                 |      | n8               | 8           | MS                              |      | MS                              |      |
| 42                          | 加盟店番号                   |      | anp15            | 15          | MS                              | M    | MS                              | M    |
| 47                          | JIS II トラック情報           |      | ans69 LLLVAR     | 72          |                                 |      | MS                              |      |
| 48                          | 国内レスポンスコード <sup>°</sup> |      | anp5 LLLVAR      | 8           |                                 | M    |                                 | M    |
| 49                          | 取引通貨コード <sup>°</sup>    |      | n3               | 3           | MS                              |      | MS                              |      |
| 56                          | オリジナルデータエレメント           |      | an35 LLVAR       | 37          | M                               |      | M                               |      |
| 60                          | 国内使用予約域                 |      | ans..40 LLLVAR   | Max43       | MS                              |      | MS                              |      |

注：各項目の属性はCARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

## 3. 2. 4 障害取消アドバイス＜対デビット売上＞D420,D421/D430

|                           |                  | 属性   |                  | 桁数<br>(バイト) | JIS1ストライフ <sup>°</sup><br>読み取り時 |      | JIS2ストライフ <sup>°</sup><br>読み取り時 |      |
|---------------------------|------------------|------|------------------|-------------|---------------------------------|------|---------------------------------|------|
|                           |                  |      |                  |             | 要求                              | 応答   | 要求                              | 応答   |
| MTI                       |                  | JIS8 | n4               | 4           | 1420<br>1421                    | 1430 | 1420<br>1421                    | 1430 |
| ビットマップ <sup>°</sup> (フラグ) |                  | b    | b64              | 8           | M                               | M    | M                               | M    |
| BIT2                      | 会員番号             | JIS8 | n..19 LLVAR      | Max21       | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 3                         | プロセッシングコード       |      | n6               | 6           | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 4                         | 取引金額             |      | n12              | 12          | M                               | M    | M                               | M    |
| 11                        | システムトレスオーデイトナンバー |      | n6               | 6           | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 12                        | 現地取引日時           |      | n12 YYMMDDhhmmss | 12          | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 24                        | ファンクションコード       |      | n3               | 3           | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 25                        | メッセージ理由コード       |      | n4               | 4           | M                               |      | M                               |      |
| 28                        | 精査日              |      | n6 YYMMDD        | 6           | M                               | ME   | M                               | ME   |
| 30                        | オリジナル金額          |      | n24              | 24          | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 32                        | 加盟店会社コード         |      | anp11 LLVAR      | 13          | MS                              | ME   | MS                              | ME   |
| 35                        | JIS I 第2トラック情報   |      | ans..37 LLVAR    | Max39       | MS                              |      |                                 |      |
| 38                        | 承認コード            |      | anp6             | 6           | M                               |      | M                               |      |
| 39                        | アクションコード         |      | n3               | 3           |                                 | M    |                                 | M    |
| 41                        | 加盟店端末番号          |      | n8               | 8           | MS                              |      | MS                              |      |
| 42                        | 加盟店番号            |      | anp15            | 15          | MS                              | M    | MS                              | M    |
| 43                        | 加盟店名／所在地         |      | anp40(注2) LLVAR  | 42          | MS                              |      | MS                              |      |
| 47                        | JIS II トラック情報    |      | ans69 LLLVAR     | 72          |                                 |      | MS                              |      |
| 48                        | 国内レスポンスコード       |      | anp5 LLLVAR      | 8           |                                 | M    |                                 | M    |
| 49                        | 取引通貨コード          |      | n3               | 3           | MS                              |      | MS                              |      |
| 56                        | オリジナルデータエレメント    |      | an35 LLVAR       | 37          | M                               |      | M                               |      |
| 60                        | 国内使用予約域          |      | ans..40 LLLVAR   | Max43       | MS                              |      | MS                              |      |

注1：各項目の属性はCARDNET接続条件書（ダイレクト接続編）3. 4「データコード」、3. 5「表記方法」を参照のこと。

注2：デビット取引の場合に限り、加盟店名／所在地（BIT43）の属性はanpではない。  
設定可能な値については本書4. 3. 7を参照。

## 第4章 電文項目拡張

本章では、デビット取引において変更・追加された電文フィールドについてのみ記述する。

### 4. 1 共通制御ヘッダー

共通制御ヘッダーでは、以下のフィールド定義が拡張される。

1. 差出センター I D
2. 宛先センター I D
3. 加盟店契約会社コード

#### 4. 1. 1 差出センター I D

##### ① データ定義

| データ項目名     | 内容            | 属性／桁数              |
|------------|---------------|--------------------|
| 差出センター I D | 電文送信元センター I D | JIS8, anp11, 11バイト |

##### ② 本手順での規定

##### センター間取引

要求電文送信時に仕向センター I D が設定される。応答電文送信時に被仕向センター I D が設定される。会社コード 7 桁 + サブコード 4 桁の合計 11 桁で構成される。

##### オンライン端末取引

要求電文送信時に“3J021000000”がセットされる。応答電文送信時は、被仕向センター I D が設定される。会社コード 7 桁 + サブコード 4 桁の合計 11 桁で構成される。

デビット取引電文（カードネット電文種別 DXXX）の C A R D N E T センターから仕向センターへの応答電文送信時には、デビット決済網のセンター I D を設定する。

| デビット決済網 | センター I D     |
|---------|--------------|
| J-Debit | 9D9000000000 |

## 4. 1. 2 宛先センター I D

## ① データ定義

| データ項目名     | 内容            | 属性／桁数              |
|------------|---------------|--------------------|
| 宛先センター I D | 電文送信先センター I D | JIS8, anp11, 11バイト |

## ② 本手順での規定

要求電文送信時に被仕向センター I Dが設定される。応答電文送信時に仕向センター I Dが設定される。会社コード7桁+サブコード4桁の合計11桁で構成される。

デビット取引電文（カードネット電文種別DXXX）の要求電文送信時には、“3J021000000”（CARDNETセンターID）を設定する。

## 4. 1. 3 加盟店契約会社コード

## ① データ定義

| データ項目名     | 内容            | 属性／桁数              |
|------------|---------------|--------------------|
| 加盟店契約会社コード | 加盟店契約カード会社コード | JIS8, anp11, 11バイト |

## ② 本手順での規定

加盟店が支払契約をしているカード会社を識別するコードが設定される。会社コード7桁 + サブコード4桁の合計11桁で構成される。

デビット取引電文（カードネット電文種別DXXX）の要求電文送信時には、“3J021000000”（CARDNETセンターID）を設定する。

デビット取引電文（カードネット電文種別DXXX）のCARDNETセンターから被仕向センターへの要求電文送信時、被仕向センターからCARDNETセンターへの応答電文送信時、およびCARDNETセンターから仕向センターへの応答電文送信時には、デビット決済網のセンターIDを設定する。

| デビット決済網 | 会社コード       |
|---------|-------------|
| J-Debit | 9D900000000 |

## 4. 2 業務共通ヘッダー

業務共通ヘッダーでは、以下のフィールド定義が拡張される。

1. 電文種別コード
2. 仕向区分

### 4. 2. 1 電文種別コード

#### ① データ定義

| データ項目名  | 内容          | 属性／桁数           |
|---------|-------------|-----------------|
| 電文種別コード | CN手順の電文識別情報 | JIS8, an4, 4バイト |

#### ② 本手順での規定

電文種別を識別するコード。上1桁目の“C”、“D”、“E”は、CN手順で規定した電文を示す。

“C”は通常電文、“E”は障害電文通知を表す。また、“D”はデビット取引電文を表す。

表4-1 電文種別コード一覧

| コード値       | 内容            |           |    |
|------------|---------------|-----------|----|
| C522       | オンライン一括精査     | 仕向精査      | 要求 |
| C532       |               |           | 応答 |
| C520       |               | 被仕向精査     | 要求 |
| C530       |               |           | 応答 |
| C644       | 汎用通知          | カットオーバー依頼 | 通知 |
| E644       |               | 障害電文通知    |    |
| C804       | ネットワーク制御      |           | 要求 |
| C814       |               |           | 応答 |
| D100       | デビット残高確認      |           | 要求 |
| D110       |               |           | 応答 |
| D200       | デビット売上        |           | 要求 |
| D210       |               |           | 応答 |
| D420(D421) | デビット障害取消アドバイス |           | 要求 |
| D430       |               |           | 応答 |

## 4. 2. 2 仕向区分

## ① データ定義

| データ項目名 | 内容             | 属性／桁数         |
|--------|----------------|---------------|
| 仕向区分   | 電文送信元センターの接続形態 | BCD, n2, 1バイト |

## ② 本手順での規定

デビット取引電文（カードネット電文種別DXXX）を送信する場合は、下記の通りとする。

コード値

- 11 : オンライン端末取引
- 21 : センター間取引

#### 4. 3 BODY部

BODY部では、以下のフィールド定義が拡張・追加される。

- ・ MTI
- ・ BIT2 会員番号
- ・ BIT3 プロセシングコード
- ・ BIT22 POSデータコード
- ・ BIT24 ファンクションコード
- ・ BIT37 リトリバーリファレンスナンバー
- ・ BIT43 加盟店名／所在地
- ・ BIT52 入力暗証番号
- ・ BIT59 端末出力データ
- ・ BIT60 国内使用予約域
- ・ BIT62 個社使用予約域

CARDNET CONFIDENTIAL



## 4. 3. 1 MTI(Message Type ID)

## ① データ定義

| データ項目名 | 内容             | 属性／桁数          |
|--------|----------------|----------------|
| MTI    | ISO8583の電文識別情報 | JIS8, n4, 4バイト |

## ② 本手順での規定

ISO8583（93年度版）に準拠した電文種別を識別するコードが設定される。

表 4－1 MTI一覧（デビット電文）

| コード値       | 内容                    |    | コード値 | 内容          |           |    |
|------------|-----------------------|----|------|-------------|-----------|----|
| 1100       | デビット<br>残高確認          | 要求 | 1522 | オンライン<br>精査 | 仕向精査      | 要求 |
| 1110       |                       | 応答 | 1532 |             |           | 応答 |
| 1200       | デビット売上                | 要求 | 1520 |             | 被仕向精査     | 要求 |
| 1210       |                       | 応答 | 1530 |             |           | 応答 |
| 1420(1421) | デビット<br>障害取消<br>アドバイス | 要求 | 1644 | 汎用通知        | カットオーバー依頼 | 通知 |
| 1430       |                       | 応答 | 1644 |             | 障害電文通知    |    |
|            |                       |    | 1804 | ネットワーク制御    |           | 要求 |
|            |                       |    | 1814 |             |           | 応答 |

4. 3. 2 BIT2: 会員番号

## ① データ定義

| BIT | データ項目名         | 内容    | 属性／桁数                          |
|-----|----------------|-------|--------------------------------|
| 2   | 会員番号<br>(口座番号) | カード番号 | JIS8, n..19<br>Max21バイト, LLVAR |

## ② 本手順での規定

a) JIS I ストライプ読み込み時

JIS I 第2トラック情報 (BIT35) のデータ部先頭バイトから分離符号の前まで最大19バイトを会員番号として設定する。

JIS I 国内フォーマット（データ部の先頭バイトから“9392”で始まるカードフォーマット）の場合も、同様に設定する。

|                |                    |                    |  |
|----------------|--------------------|--------------------|--|
| リングス<br>(2バイト) | 会員番号<br>(Max19バイト) | 分離符号 "="<br>(1バイト) |  |
|----------------|--------------------|--------------------|--|

リングス部                      データ部

図 4-1 JIS I 第 2 トラック情報 (BIT35)

b) JIS II ストライプ読み込み時

JIS IIトラック情報（BIT47）のデータ部11桁目から26桁目までの合計16バイトを会員番号として設定する。

ただし、会員番号エリアにスペースが存在する場合には、最初の数字から連続した最後の数字までの最大16バイトを会員番号として設定する。

また、デビット取引の場合に限り、郵貯共用カードでは、JIS II トラック情報（BIT47）のデータ部51桁目から66桁目までの合計16バイトを会員番号として設定する。

|                |                 |              |                 |                 |                      |
|----------------|-----------------|--------------|-----------------|-----------------|----------------------|
| レングス<br>(2バイト) | IDマーク<br>(1バイト) | 業態<br>(1バイト) | 任意データ<br>(4バイト) | 会社コード<br>(4バイト) | 会員番号／口座番号<br>(16バイト) |
| レングス部          |                 | データ部         |                 |                 |                      |

### ＜デビット取引における郵貯共用カード＞

|                |                  |             |                   |                  |                   |
|----------------|------------------|-------------|-------------------|------------------|-------------------|
| レングス<br>(2バイト) | 任意データ<br>(26バイト) | 業態<br>("9") | 会社コード<br>("9900") | 任意データ<br>(19バイト) | 郵貯記号番号<br>(16バイト) |
| レングス部          |                  | データ部        |                   |                  |                   |

図 4-2 JIS II トラック情報 (BIT47)

## 4. 3. 3 BIT3: プロセシングコード

## ① データ定義

| BIT | データ項目名    | 内容         | 属性／桁数          |
|-----|-----------|------------|----------------|
| 3   | プロセシングコード | 取消／返品識別コード | JIS8, n6, 6バイト |

## ② 本手順での規定

オーソリ、売上、障害取消業務において取消／返品 of 識別を示す。CN手順では、以下に示すコード値のみを有効とする。

障害取消業務においては、取消対象の元取引（オリジナル）と同一コードを設定する。

表4-2 プロセシングコード一覧（デビット電文）

| MTI  | オンライン業務  | コード値   | MTI  | 取消対象<br>MTI | 取消対象<br>オンライン業務 | コード値   |
|------|----------|--------|------|-------------|-----------------|--------|
| 11XX | デビット残高確認 | 310000 | 14XX | 11XX        | デビット残高確認        | 310000 |
| 12XX | デビット売上   | 000000 |      | 12XX        | デビット売上          | 000000 |
|      | デビット売上取消 | 200000 |      |             | デビット売上取消        | 200000 |

4. 3. 4 BIT22 : POSデータコード

① データ定義

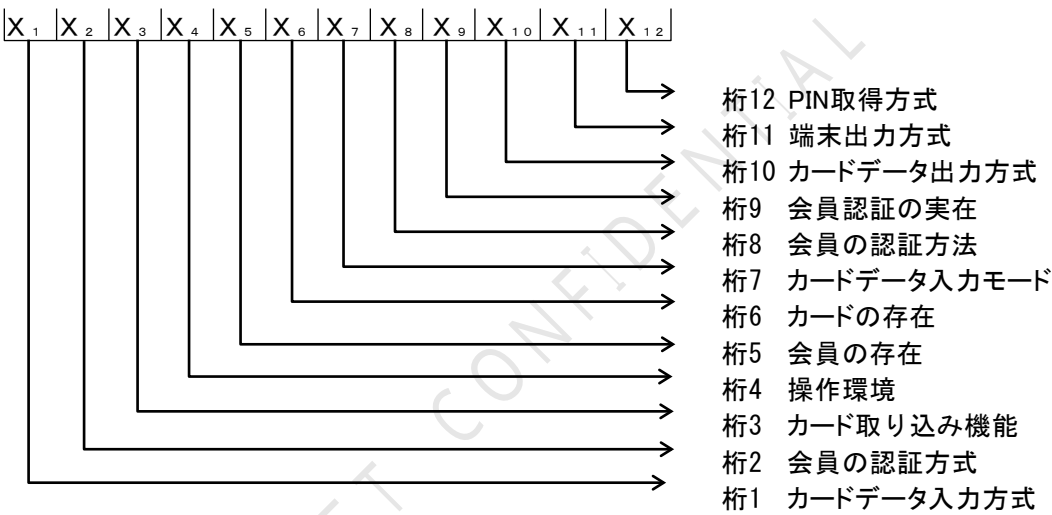
| BIT | データ項目名    | 内容            | 属性／桁数             |
|-----|-----------|---------------|-------------------|
| 22  | POSデータコード | カード区分、PIN入力有無 | JIS8, an12, 12バイト |

② 本手順での規定

カード入力種別、およびPIN入力有無を識別するコードが設定される。

表 4－3 POS データコード一覧

コード値



桁 1 カードデータ入力方式

| <コード> | <説明>      |
|-------|-----------|
| 0     | : 未定義     |
| 1     | : マニュアル入力 |
| 2     | : 磁気ストライプ |
| 3     | : バーコード   |
| 4     | : OCR     |
| 5     | : ICカード   |
| 6     | : キーボード入力 |
| 7～9   | : 未使用     |
| A～X   | : 未使用     |
| Y     | : EC      |
| Z     | : 未使用     |

※ オンライン端末取引は、“2” 固定

桁 2 会員の認証方式

| <コード> | <説明>          |
|-------|---------------|
| 0     | : 認証なし        |
| 1     | : PIN         |
| 2     | : 電氣的なサイン確認   |
| 3     | : 声紋／指紋等による確認 |
| 4     | : 筆跡          |
| 5     | : 認証未稼動       |
| 6     | : その他         |
| 7～Z   | : 未使用         |

※ オンライン端末取引は、“0”または“1”を使用

## 桁3 カード取り込み機能

| <コード> | <説明>   |                     |
|-------|--------|---------------------|
| 0     | : なし   | ※ オンライン端末取引は、“0” 固定 |
| 1     | : 取り込み |                     |
| 2～Z   | : 未使用  |                     |

## 桁4 操作環境

| <コード> | <説明>      |                     |
|-------|-----------|---------------------|
| 0     | : 端末未使用   |                     |
| 1     | : 店内／有人   |                     |
| 2     | : 店内／無人   |                     |
| 3     | : 店外／有人   |                     |
| 4     | : 店外／無人   |                     |
| 5     | : 会員／無人   |                     |
| 6～8   | : 未使用     |                     |
| 9     | : 個社使用予約域 | ※ オンライン端末取引は、“9” 固定 |
| A～Z   | : 未使用     |                     |

## 桁5 会員の存在

| <コード> | <説明>              |                     |
|-------|-------------------|---------------------|
| 0     | : 対面販売            |                     |
| 1     | : 非対面販売（不特定）      |                     |
| 2     | : 非対面販売（メールオーダー）  |                     |
| 3     | : 非対面販売（電話）       |                     |
| 4     | : 非対面販売（継続的なオーソリ） |                     |
| 5～8   | : 未使用             |                     |
| 9     | : 個社使用予約域         | ※ オンライン端末取引は、“9” 固定 |
| A～Z   | : 未使用             |                     |

## 桁6 カードの存在

| <コード> | <説明>      |                     |
|-------|-----------|---------------------|
| 0     | : カード無し   |                     |
| 1     | : カード有り   |                     |
| 2～8   | : 未使用     |                     |
| 9     | : 個社使用予約域 | ※ オンライン端末取引は、“9” 固定 |
| A～Z   | : 未使用     |                     |

## 桁7 カードデータ入力モード

| <コード> | <説明>                         |                           |
|-------|------------------------------|---------------------------|
| 0     | : 未規定                        |                           |
| 1     | : マニュアル入力                    |                           |
| 2     | : 磁気カードストライプ読込               | ※ オンライン端末取引は、“2”または“6”を使用 |
| 3     | : バーコード                      |                           |
| 4     | : OCR                        |                           |
| 5     | : ICカード                      |                           |
| 6     | : キーボード入力（オンライン端末取引のマニュアル入力） |                           |
| 7～X   | : 未使用                        |                           |
| Y     | : E C                        |                           |
| Z     | : 磁気ストライプ、変換処理適用             |                           |

## 桁8 会員の認証方式

| <コード> | <説明>                    |                                 |
|-------|-------------------------|---------------------------------|
| 0     | : 認証なし（オンライン端末取引のサイレンス） |                                 |
| 1     | : PIN                   | ※ オンライン端末取引は、“0”または“1”または“5”を使用 |
| 2     | : 電氣的なサイン確認             |                                 |
| 3     | : 声紋／指紋等による確認           |                                 |
| 4     | : 筆跡                    |                                 |
| 5     | : 目視によるサイン確認            |                                 |
| 6     | : その他の確認                |                                 |
| 7～Z   | : 未使用                   |                                 |

## 桁 9 会員認証の实在

| <コード> | <説明>         |                     |
|-------|--------------|---------------------|
| 0     | : 認証なし       |                     |
| 1     | : ICカード      |                     |
| 2     | : CAD        |                     |
| 3     | : オーソリエージェント |                     |
| 4     | : 小売商による     |                     |
| 5     | : その他        |                     |
| 6～8   | : 未使用        |                     |
| 9     | : 個社使用予約域    | ※ オンライン端末取引は、“9” 固定 |
| A～Z   | : 未使用        |                     |

## 桁 1 0 カードデータ出力方式

| <コード> | <説明>         |                     |
|-------|--------------|---------------------|
| 0     | : 未定義        |                     |
| 1     | : なし         |                     |
| 2     | : 磁気ストライプの書込 |                     |
| 3     | : ICカード      |                     |
| 4～8   | : 未使用        |                     |
| 9     | : 個社使用予約域    | ※ オンライン端末取引は、“9” 固定 |
| A～Z   | : 未使用        |                     |

## 桁 1 1 端末出力方式

| <コード> | <説明>                |                    |
|-------|---------------------|--------------------|
| 0     | : 未定義               |                    |
| 1     | : なし                |                    |
| 2     | : 印刷                |                    |
| 3     | : 表示（プリンタなし）        | ※ オンライン端末取引は、      |
| 4     | : 印刷と表示（スプロケットプリンタ） | “3”または“4”または“9”を使用 |
| 5～8   | : 未使用               |                    |
| 9     | : ジャーナルプリンタ         |                    |
| A～Z   | : 未使用               |                    |

## 桁 1 2 P I N取得方式

| <コード> | <説明>      |                |
|-------|-----------|----------------|
| 0     | : PIN取得なし |                |
| 1     | : PIN取得不明 |                |
| 2～3   | : 未使用     |                |
| 4～C   | : 暗証桁数    | ※ オンライン端末取引は、  |
| D～Z   | : 未使用     | “0”または“4～C”を使用 |

## 4. 3. 5 BIT24：ファンクションコード

## ① データ定義

| BIT | データ項目名     | 内容     | 属性／桁数          |
|-----|------------|--------|----------------|
| 24  | ファンクションコード | 業務識別情報 | JIS8, n3, 3バイト |

## ② 本手順での規定

オーソリ、売上、障害取消業務においてオンライン業務の識別を示す。CN手順では、以下に示すコード値のみを有効とする。

表4-4 ファンクションコード一覧（デビット電文）

| MTI  | オンライン業務            | コード値       | MTI  | オンライン業務                               | コード値                            |
|------|--------------------|------------|------|---------------------------------------|---------------------------------|
| 11XX | デビット残高確認           | 108        | 15XX | オンライン精査                               | 500                             |
| 12XX | デビット売上<br>デビット売上取消 | 200<br>200 | 16XX | 障害電文通知<br>カットオーバー依頼                   | 650<br>821                      |
| 14XX | 障害取消               | 400        | 18XX | 開局<br>閉局<br>キー交換<br>カットオーバー<br>エコーテスト | 801<br>802<br>811<br>821<br>831 |

4. 3. 6 BIT37：リトリールリファレンスナンバー

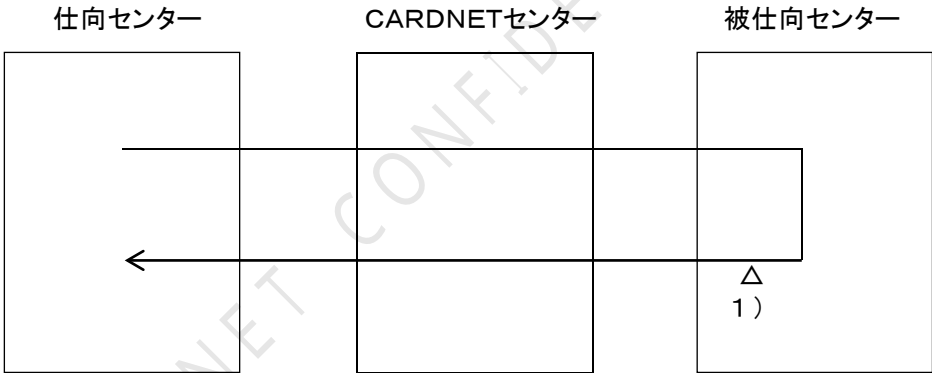
① データ定義

| BIT | データ項目名              | 内容           | 属性／桁数              |
|-----|---------------------|--------------|--------------------|
| 37  | リトリールリファレンス<br>ナンバー | 被仕向センターの処理通番 | JIS8, anp12, 12バイト |

② 本手順での規定

オーソリゼーションの判定を行った会社（BIT58オーソリ判定会社コード）が  
処理通番として設定する。

オフラインで取引照会キーの1項目として使用する為、一定時間内の取引中で  
ユニークに採番する。



1) オーソリゼーションの判定を行った会社が処理通番として設定

図 4－3 リトリールリファレンスナンバー採番箇所

J-Debit取扱時には、上位 6 桁に C A F I S 報告電文共通制御ヘッダ部 “ C A  
F I S 処理通番 ” を、下位 6 桁にカードネット取引通番の下 6 桁を設定する。



## 4. 3. 7 BIT43：加盟店名／所在地

## ① データ定義

| BIT | データ項目名   | 内容       | 属性／桁数                          |
|-----|----------|----------|--------------------------------|
| 43  | 加盟店名／所在地 | 加盟店名と所在地 | JIS8, anp40 注1<br>42バイト, LLVAR |

## ② 本手順での規定

加盟店名、所在都市名を設定する。以下のサブフィールドで構成される。

表 4-5 サブフィールド構成

| サブフィールド | 加盟店名 “anp23” 注1                            | 所在都市名 “anp14”                   | 国コード “n3” |
|---------|--|---------------------------------|-----------|
| センター間取引 | 加盟店名(左詰、余りスペース)<br>例) ABC SUPER SUGITA TEN | 所在都市名(左詰、余りスペース)<br>例) YOKOHAMA | 392(固定)   |
| CCT取引   | 加盟店名(左詰、余りスペース)<br>例) ABC SUPER SUGITA TEN | 所在都市名(左詰、余りスペース)<br>例) YOKOHAMA | 392(固定)   |
| 23バイト   |  | 14バイト                           | 3バイト      |

デビット取引電文では、本フィールドの先頭10バイトが通帳印字固定部フィールド、次の10バイトが通帳印字任意部フィールドとして扱われる。

注1：サブフィールド「加盟店名」は属性anpであるが、デビット取引の場合に限り、以下に示す文字コード表の太枠内の文字を使用する。

表 4-6 文字コード表

|   | 0 | 1 | 2  | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | A | B | C | D | E | F |
|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 0 |   |   | SP | 0 |   | P |   |   |   |   |   |   | タ | ミ |   |   |
| 1 |   |   |    | 1 | A | Q |   |   |   |   |   | ア | チ | ム |   |   |
| 2 |   |   |    | 2 | B | R |   |   |   |   | 「 | イ | ツ | メ |   |   |
| 3 |   |   |    | 3 | C | S |   |   |   |   | 」 | ウ | テ | モ |   |   |
| 4 |   |   | \$ | 4 | D | T |   |   |   |   |   | エ | ト | ヤ |   |   |
| 5 |   |   |    | 5 | E | U |   |   |   |   |   | オ | ナ | ユ |   |   |
| 6 |   |   |    | 6 | F | V |   |   |   |   | ヲ | カ | ニ | ヨ |   |   |
| 7 |   |   |    | 7 | G | W |   |   |   |   |   | キ | ヌ | ラ |   |   |
| 8 |   |   | (  | 8 | H | X |   |   |   |   |   | ク | ネ | リ |   |   |
| 9 |   |   | )  | 9 | I | Y |   |   |   |   |   | ケ | ノ | ル |   |   |
| A |   |   | *  |   | J | Z |   |   |   |   |   | コ | ハ | レ |   |   |
| B |   |   | +  |   | K |   |   |   |   |   |   | サ | ヒ | ロ |   |   |
| C |   |   | .  |   | L | ¥ |   |   |   |   |   | シ | フ | ワ |   |   |
| D |   |   | -  |   | M |   |   |   |   |   |   | ス | ヘ | ン |   |   |
| E |   |   | .  |   | N |   |   |   |   |   |   | セ | ホ | ゝ |   |   |
| F |   |   | /  |   | O |   |   |   |   |   |   | ソ | マ | ° |   |   |

#### 4. 3. 8 BIT52 : 入力暗証番号

##### ① データ定義

| BIT | データ項目名 | 内容            | 属性／桁数     |
|-----|--------|---------------|-----------|
| 52  | 入力暗証番号 | 暗号化した暗証番号ブロック | b64, 8バイト |

##### ② 本手順での規定

暗証番号入力有りの電文において、PIN暗号化キー(KPE)で暗号化されたISO 0 PIN BLOCKが設定される。

デビットカードの取扱においてJISⅡを読み取った場合には、日本デビットカード推進協議会指定のスクランブルが必要であるが、その場合にも同スクランブルを行った暗証番号について必ずISO 0 PIN BLOCKを作成し、PIN暗号化キー(KPE)にて暗号化して設定する。

## 4. 3. 9 BIT59 : 端末出力データ

## ① データ定義

| BIT | データ項目名  | 内容         | 属性／桁数                          |
|-----|---------|------------|--------------------------------|
| 59  | 端末出力データ | 端末の表示用テキスト | JIS8, ans147<br>150バイト, LLLVAR |

## ② 本手順での規定

応答電文で端末の出力テキストを設定する。

デビット取引電文においては、表 4－7 のサブフィールドで構成される。

表 4－7 サブフィールド構成

| サブフィールド  | 属性／桁数 |       | 備考                                   |
|----------|-------|-------|--------------------------------------|
| デビット種別   | ans11 | 11バイト | デビット決済網のセンター I D                     |
| 通帳印字・固定部 | ans10 | 10バイト | 加盟店名等。発行金融機関が通帳に印字した内容。（左詰残リスペース）    |
| 同固定部予備   | ans10 | 10バイト |                                      |
| 通帳印字・任意部 | ans10 | 10バイト | 店舗名、支店名等。発行金融機関が通帳に印字した内容。（左詰残リスペース） |
| 同任意部予備   | ans10 | 10バイト |                                      |
| 銀行コード    | ans4  | 4バイト  |                                      |
| 支店コード    | ans4  | 4バイト  |                                      |
| 口座番号     | ans14 | 14バイト | （左詰残リスペース）                           |
| 発行銀行名    | ans10 | 10バイト | （左詰残リスペース）                           |
| 予備       | ans10 | 10バイト |                                      |
| 発行銀行コード  | ans4  | 4バイト  |                                      |
| 加盟店コード   | ans7  | 7バイト  | J-Debitのクリアリングデータ作成単位                |
| 加盟店サブコード | ans4  | 4バイト  | J-Debitのクリアリングデータ作成単位                |
| 予備       | ans4  | 4バイト  |                                      |
| 利用可能金額   | ans14 | 14バイト |                                      |
| 予備       | ans10 | 10バイト |                                      |
| 引落日      | ans4  | 4バイト  | 利用者の口座からの引落日（MMDD）                   |
| センタ識別番号  | ans2  | 2バイト  |                                      |
| 予備       | ans5  | 5バイト  |                                      |

## (1) J-Debit取扱時

J-Debit取扱時のサブフィールドは表4-8の通り設定される。

表4-8 サブフィールド設定方法(J-Debit)

| サブフィールド  | 設定内容   |
|----------|--|
| デビット種別   | デビット決済網のセンターID。“9D900000000”固定。  |
| 通帳印字・固定部 | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容<br>(仕向元要求電文の加盟店／所在地(BIT43)フィールド上位10文字をC A F I S への要求電文送信時にC A R D N E T センターが設定し、C A F I S、被仕向センターは内容を保証) (注)      |
| 同固定部予備   | スペース   |
| 通帳印字・任意部 | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容<br>(仕向元要求電文の加盟店／所在地(BIT43)フィールド11桁目からの10文字をC A F I S への要求電文送信時にC A R D N E T センターが設定し、C A F I S、被仕向センターは内容を保証) (注) |
| 同任意部予備   | スペース   |
| 銀行コード    | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容  |
| 支店コード    | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容  |
| 口座番号     | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容  |
| 発行銀行名    | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容  |
| 予備       | スペース   |
| 発行銀行コード  | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容  |
| 加盟店コード   | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容<br>(C A F I S への要求電文送信時にC A R D N E T センターが設定し、C A F I S、被仕向センターは内容を保証)  |
| 加盟店サブコード | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容<br>(C A F I S への要求電文送信時にC A R D N E T センターが設定し、C A F I S、被仕向センターは内容を保証)  |
| 予備       | ALL“0”   |
| 利用可能金額   | C A F I S 報告電文データ部9-3-1の同項目内容  |
| 予備       | ALL“0”   |
| 引落日      | C A F I S 報告電文共通制御ヘッダ部“C A F I S 処理月日”をセット   |
| センタ識別番号  | C A F I S 報告電文共通制御ヘッダ部“センタ識別番号”をセット  |
| 予備       | スペース   |

注：BIT43の上位10文字にスペースが設定されている場合、通帳印字・固定部及び任意部にはC A R D N E T センターに登録されている固定部又は任意部の情報を設定する。

C A R D N E T センターに固定部及び任意部の情報が登録されていない場合、固定部、任意部それぞれに“デビットリボ”及び“スペース”を設定する。

4. 3. 1 0 BIT60:国内使用予約域

① データ定義

| BIT | データ項目名  | 内容                          | 属性／桁数                             |
|-----|---------|-----------------------------|-----------------------------------|
| 60  | 国内使用予約域 | 国内カード業務をサポートする<br>為の必須項目を設定 | JIS8, ans..40<br>Max43バイト, LLLVAR |

CARDNET CONFIDENTIAL

## ② 本手順での規定

デビット取扱時の国内使用予約域のサブフィールド構成を表4-9に、支払区分毎の支払方法サブフィールド形式を図4-4に示す。

表4-9 サブフィールド構成

| サブフィールド | 内容  | 属性/桁数      |                      |
|---------|---|------------|----------------------|
| 端末識別番号  | 加盟店の端末識別番号<br>センター間取引<br>原則として、6桁目～13桁目は、加盟店端末番号（BIT41）と同一値を設定する。但し、加盟店で設定不可の場合は、カード会社と協議の上、体系を決定するものとする。<br>オンライン端末取引<br>設置カード会社が採番した、端末識別番号13桁が設定される。 | n13        | 13バイト                |
| 端末処理通番  | 端末の処理通番   | n5         | 5バイト                 |
| 支払区分    | 支払区分：支払方法の指定<br>デビット売上、および取消時は、一括：“10”を設定する。<br>残高確認時は、ALL“0”（“00”）を設定する。   | n2         | 2バイト                 |
| 税/その他   | 取扱金額中の税・その他の金額<br>デビット取扱時は、0円を設定する。   | n7         | 7バイト                 |
| 取消/返品区分 | 取消/返品業務の識別区分<br>取消：“1”のみ設定可能<br>取消以外の業務は、スペースを設定する。   | anp1       | 1バイト                 |
| 承認番号    | 承認後売上業務（取消／返品含む）の事前承認番号<br>デビット取扱時は、スペースを設定する。  | anp6       | 6バイト                 |
| 伝票番号    | 取消業務の売上伝票番号（元取引の端末処理通番）<br>取消以外の業務は、スペースを設定する。  | anp5       | 5バイト                 |
| 支払方法    | 支払の方法（支払区分により決定）<br>取消、残高確認業務は、サブフィールドの設定無し（=Min0バイト）。<br>データ識別、セパレータは、サブフィールド形式で定義する固定値を設定する。  | ans<br>..1 | Max1バイト<br>(Min0バイト) |

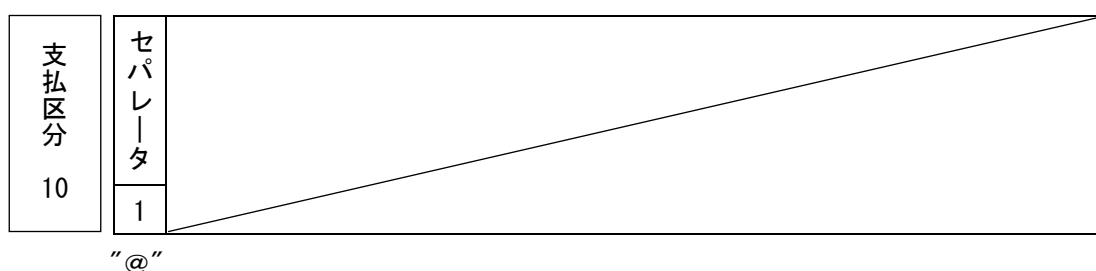


図4-4 支払方法サブフィールド形式

4. 3. 1 1 BIT62 : 個社使用予約域

① データ定義

| BIT | データ項目名  | 内容                          | 属性／桁数                       |
|-----|---------|-----------------------------|-----------------------------|
| 62  | 個社使用予約域 | ISO8583標準外業務をサポートするための情報伝達域 | b..121<br>Max124バイト, LLLVAR |

② 本手順での規定

このフィールドはクレジット取引、デビット取引において各ブランド固有のサービスをサポートするためのデータを含むものとする。

<フォーマット>

付加データはTLV形式(タグ、長さ、値)で連続して記述される。BIT62全体のフィールド長は各付加データのタグ・長さ・値の全体を合計した長さが入る。

|     |     |     |              |     |     |    |
|-----|-----|-----|--------------|-----|-----|----|
| 026 | J01 | 012 | XXXXXXXXXXXX | J02 | 002 | 00 |
|-----|-----|-----|--------------|-----|-----|----|

|        |      |      |             |      |      |             |
|--------|------|------|-------------|------|------|-------------|
| フィールド長 | タグ   | 長さ   | ↑ 値         | タグ   | 長さ   | ↑ 値         |
| 3バイト   | 3バイト | 3バイト | 12バイト       | 3バイト | 3バイト | 2バイト        |
|        |      |      | サブフィールド J01 |      |      | サブフィールド J02 |

<補足説明>

CARDNETセンターでは、このフィールド内容は接続先から他方の接続先へ透過させるだけで、内容のフォーマット検査は行わない。

## 第5章 各種識別仕様

本章では、デビット取引において追加・変更されたエラーコード設定基準についてのみ記述する。

### 5. 1 エラーコード設定基準

エラーコード設定基準においては、国内レスポンスコードの設定基準が拡張される。

#### 5. 1. 1 国内レスポンスコード設定基準

国内レスポンスコードの内、被仕向センターのエラーコードであるGXXについて、デビット取引における定義を表5-1に示す。

なお、GXXの内容はクレジット取引とデビット取引で異なるため、仕向センターにて取引に応じた対応が必要である。

表5-1 国内レスポンスコード一覧（GXX）  
～被仕向センター設定分（デビット取引時）

| 項番                                    | コード値 | 内容                                |
|---------------------------------------|------|-----------------------------------|
| 被仕向センターが設定するエラーコード。設定基準は各センターにて任意とする。 |      |                                   |
| 1                                     | スペース | 許可                                |
| 2                                     | G06  | 残高不足                              |
| 3                                     | G07  | 限度額オーバー                           |
| 4                                     | G42  | 暗証番号エラー                           |
| 5                                     | G43  | 誤入力許容回数オーバー（暗証番号の誤入力回数が規定値を超えた場合） |
| 6                                     | G60  | 事故カード、口振カード利用停止口座                 |
| 7                                     | G65  | 口座番号エラー                           |
| 8                                     | G68  | 金額エラー                             |
| 9                                     | G77  | 業務区分エラー                           |
| 10                                    | G78  | 支払区分エラー                           |
| 11                                    | G80  | 取消区分エラー                           |
| 12                                    | G81  | 取扱区分・取引区分エラー                      |
| 13                                    | G83  | 有効期限エラー                           |
| 14                                    | G85  | 利用口座エラー                           |
| 15                                    | G91  | システム障害中                           |
| 16                                    | G94  | 取消対象電文なし                          |



表 5－1 国内レスポンスコード一覧（GXX）  
～被仕向センター設定分（デビット取引時）（続き）

| 項番                                    | コード値 | 内容          |
|---------------------------------------|------|-------------|
| 被仕向センターが設定するエラーコード。設定基準は各センターにて任意とする。 |      |             |
| 17                                    | G95  | 当該業務オンライン終了 |
| 18                                    | G97  | 当該要求拒否      |
| 19                                    | G98  | 対象業務エラー     |
| 20                                    | G99  | 接続要求受付拒否    |

CARDNET CONFIDENTIAL

CARDNET 接続条件書（ダイレクト接続編）別冊 デビットカード拡張仕様 <第 1. 3 版>

2020年3月

株式会社日本カードネットワーク

Copyright (C) 2020. 3

複写・無断転用厳禁

株式会社日本カードネットワーク